

広報 ひろば たいせつ



北の恵み 食べマルシェ 2011に出店する農産物直売所

2011
10月号
Vol.104

10月号目次

2011収穫作業始まる！②

J Aたいせつライスセンター設備拡充③

管内組合長会海外研修レポート④⑤⑥⑦

たいせつHOTニュース⑧⑨⑩

J Aたいせつ無洗米リニューアル

J A杯ゲートボール大会

安全衛生講習会

北の恵み 食べマルシェ

第15回北海道総合

畜産共進会乳牛の部開催

たいせつここがポイント⑪

たいせつインフォメーション⑫

営業時間のご案内

理事会からのご報告

「たいせつ」のあゆみ



収穫期を迎え圃場一面が黄金色になり
「田んぼアート」色色変わり？

 **たいせつ**

ホームページURL <http://www.jataisetu.or.jp/>

平成23年産米 収穫作業始まる！

～収穫期を迎え台風12号の影響が心配されましたが

平成23年産米の出荷が昨年より4日遅れで始まりました。～

= 本年の初出荷者をご紹介します =



←〔上川ライスターミナル〕

出荷者 鷹栖地区 14区
(有) 稲華屋
代表 藤沢 孝夫さん

出荷日 9月10日(土)

出荷形態 半乾燥籾出荷

出荷品種 ゆめぴりか

〔JAたいせつライスセンター〕→

出荷者 東鷹栖地区 13区
野作 隆さん

出荷日 9月10日(土)

出荷形態 半乾燥籾出荷

出荷品種 ほしのゆめ



←〔東鷹栖検査場〕

出荷者 鷹栖地区 成和
照井 邦明さん

出荷日 9月12日(月)

出荷形態 紙袋出荷

出荷品種 ななつほし

JAたいせつライスセンター 色彩選別機増設により処理能力倍増！

先般、本年度の固定資産取得計画により、JAたいせつライスセンターにおいて従来の色彩選別機(120チャンネル)に加え、新たに色彩選別機(160チャンネル)の増設による導入工事が完了いたしました。

この度の増設により、従来24時間で玄米フレコン40個処理していたものが100個となり、処理能力では2倍以上となりました。

これにより、玄米調整における整粒歩合向上等の品質確保と生産量の確保がより効率的に処理することが可能になり、作業工程時間の短縮に伴い調整作業の迅速により円滑な作業体系も図れます。

ついては、各生産者により丹精込めて生産されたお米をより有利販売するため、安定感のある高品質として施設調整米の拡充に向けて取り進めて参りますので、皆様のご利用をお願い申し上げます

増設された施設全容



色彩選別機本体



ラインを流れる玄米



無人ヘリ水稻防除実績前年対比

(単位：ha)

地区	年度	1回	2回	3回	4回	計
東鷹栖	H22	673.9	802.7	697.9		2,174.5
	H23	711.5	790.2	745.9	3.6	2,251.2
	前年比	105.6%	98.4%	106.9%		103.5%
鷹 栖	H22	1,205.7	1,233.0	1,381.5		3,820.2
	H23	1,359.9	1,351.7	1,322.7		4,034.3
	前年比	112.8%	109.6%	95.7%		105.6%
合 計	H22	1,879.6	2,035.7	2,079.4		5,994.7
	H23	2,071.4	2,141.9	2,068.6	3.6	6,285.5
	前年比	110.2%	105.2%	99.5%		104.9%



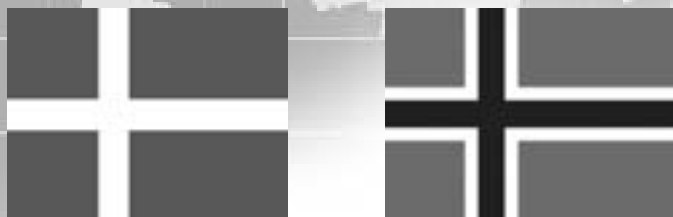
**水稻無人へり
防除作業完了**

今年度の無人ヘリによる水稻防除作業について、散布依頼が年々増加するなか無事終了いたしました。

管内組合長会

海外研修レポート

(デンマーク・ノルウェー)



代表理事組合長

柿 林 孝 志

7月13日から21日までの9日間に、北欧のデンマークとノルウェーへ上川管内農協組合長会の海外研修で行く機会を得て、今まで未知の世界であった多くの事柄を見聞することが出来ました。

成田から、ほぼ満席のスカンジナビア航空機でロシアのシベリア上空を約12時間かけて、7時間の時間差があるデンマーク・コペンハーゲン空港に降りました。当地は旭川より緯度が高いせいか、肌にしんやりとしたものが感じられました。

デンマークは約500位の島々からなり、面積は北海道の約1/2程度ですが、耕作出来る農用地の割合は62%と非常に高く、飼料作物生産による酪農畜産（特に養豚）が主体の農業立国です。

北海道を始め日本の酪農畜産がデンマーク・米国から学び発達してきたのは周知の事実で、特に養豚業がめざましく、豚肉の輸出量では世界一であり、私達も地元スーパーの店頭で並んでいるデンマーク産豚肉を目にする事が多いはず。

農業以外では特に環境を重んじる国であることです。

現在話題になっている原子力発電については、既に国民投票にて原子力発電所の建設をしないことで決議されて

おり、特に風力発電の発達が著しく全発電量の20%に達しているとのことです。

ノルウェーはデンマークと並び共に高福祉国家ですが、南北に細長く独特の地形のため耕地面積が小さく（国土面積の3・5%程度）、高緯度のため日照時間の影響を受けるなど厳しい自然条件下にあるので、条件別・地帯別に再生産可能な農業が営まれるよう国が手厚い援助をしています。

このことは85%の国民が食糧の自給率向上に対して肯定的であり、自然との協調、多面的機能での農業の必要性を認識している国民性が背景にあり、現在の自給率は50%となっております。

一方、世界第10位の石油産出国で景気が良く、GDPでは小国ながら世界第24位でかなり裕福な国家となっており、石油による資金が国民の食糧を守るために、農業の振興へ充てられていて、WTOに関しては日本と同じ立場で、交渉に臨んでおります。

以降それぞれの視察箇所ごとに
研修内容を紹介いたします

デンマーク農業理事会

年間15億ユーロにのぼる輸出農産品・食料を扱い、デンマーク農業の統合機関である農業理事会は、デンマーク農業に関わるあらゆる政策的、経済的、商業的、技術的課題について、生産者団体及び政府、EUと共に活動している。

・デンマークの気候は温暖で全領土430万ヘクタールの62%が農地であり、農家平均農地は約65ha（1970年で21ha）である。

・農家個人が農地を保有しており、企業が保有していることはない。農家は専門的知識もキャリアも高く、農業組合を組織し全国組織にも参画している。
・全農家のうち1万2千人がフルタイムで働いている。これら農業に関連する産業に関わりを持っている人は約15万人いられる。

・農業はGDPの3%を占めている。生産の3分の2は輸出しており、輸出総額の12%で、農産加工と漁業部門を含めると23%を占める。
・一国の生産量としては小規模で

あるが、人口500万人に対して、1、500万人を養っているだけのレベルの農業生産がある。農業は国の産業において、大きな役割を担っている。
・世界に誇るデンマークの5つの力

「輸出5大産品とは」
1. 食肉産業「豚肉は世界一

で、2、600万頭飼育し、人口より数が多い。

2. 酪農関連「ミルクの輸出世界一。粉乳は南米に輸出する。

3. 「牧草の種」輸出額は世界一。牧草の他にホウレン草等野菜の種（日本にも輸出）、芝生の種（世界一の輸出額）もある。

4. ミンク等毛皮「中国に輸出し加工され、世界中に出回っている。

5. 島国のデンマーク。漁業でも輸出が盛ん。

・2009年度の輸出額で、1位は豚肉、2位はチーズ等酪農関連で、また毛皮は全体の7%を占める。輸出先は、EU諸国が

主であるが、中国、ロシアが最も伸びている。日本へは6%で、ほとんどが豚肉と乳製品である。

・デンマーク農業理事会は常に市場とともに歩み、商社、流通、メーカー、小売各々の業界との緊密に連動する種々の活動によって秩序ある通商の拡大を目指している。

・20世紀初頭から協同運動として組織化され、各種の農業審議会、委員会（主要7団体）で活動していたが、すべての農業組織を統一することによりサービスの強化を図ることを目的とし



で、2009年に合併され「デンマーク農業理事会」となった。組織統合の目的は、俊約のためと長期的に輸出を中心とした農業の構築を図ることで、WTO、EUの農業政策を意識しての組織統合であった。日本にも事務所あり。
重要な業務範囲は
①国の政策への働きかけ
②市場の開発と輸出推進
③アドバイザーの立場（相談サービス）
④知識と革新（農業指導）となっている。

「スヴァンホルム農場」

コペンハーゲンから北西60kmにある、持続可能な有機栽培農業に取り組んでいる農園兼生活共同体を視察する。

1978年に創立し、荘園領地に若者達が集い、何家族かが一緒に生活をするコレクティブ（集団生活）から始まる。

自らの住居のほかに共同スペースを設けるコレクティブハウスと

呼ばれる生活様式により集団生活を営む。構成メンバーは、設立当初60人程度であったが、現在は145名（大人85名、子供60名）。

食糧はほぼ自給であり、エネルギーは完全自給を達成している。

現在240haの耕作地があり、デントコーン（9.6ha）、小麦7.5ha、えん麦25.2ha、ライ麦（19.1ha）、じゃがいも13.5



ha）、とうもろこし（10.4ha）、ニンジン、豆類などの野菜13.5ha）、数種類のリンゴ、洋ナシなどの果物を栽培している。（他に山林130ha）酪農は110頭のジャージー種の乳牛、牧草は91ha、デントコーン7ha、放牧酪農である。

・運営方法は、ミーティングにより全員一致まで議論を続ける。多数決ではなく、全員が賛成するまで話し合う。時間と労力がかかるが、忍耐と寛容性も必要で、丁寧なプロセス重視の

姿勢が、コミュニティを内面から維持していく上で不可欠である。

リーダーたる者はいなく農場では、皆が主役であり、皆が平等の原則が貫かれており、分担された仕事に対しては、キッチン、建築、農業、行政、ゲスト等のグループ別の活動が基本となっている。

農業のミーティングルームには、メンバーによる作業手順、提案等の多数のメモが貼られており、効率的な作業への姿勢が伺える。

「アケーシエフース地域農民連合」

「ランブルグ農民の家」と呼ばれる建物で説明を受ける。

この建物は、農業組織4団体が入居しており、ノルウエー国内の農業組織の総本山とも言えるもので、説明を受けた役員会議室もノルウエー国内の農協のリーダーが集う場所である。

「アケーシエフース地域農民連合」は、「ノルウエー農民連合」の下部組織にあたり、組合員のための各種活動を行っている。「ノルウエー農民連合」は、農

業組織としては最大の組織で、61,700人の会員を有し、18県に580の支部がある。農業者は誰でも会員になれる。この組織は、ノルウエー農業の条件改善と現代社会での農業の重要性を主張し、国内農産物の品質向上にも取り組んでいる。

政治的には特定の政党に偏らず中立的な立場での活動で尊敬されており、国会への影響力も強い。120人の常勤スタッフがいて、60人は本所（オスロ）に、

残りの60人は地方事務所に配属されている。

業務内容は、地域の政治に密着し農業の規模、産業の発展をどう進めるかを策定、メディア対応、組合員（メンバー）へのサービス（保険（共済）関係、割引カードによる割引（燃料、電気、電話等）、専門新聞の発行、経営に関する助言、他の組合と協調しての国会への要求、陳情、牛乳、麦の価格交渉、補助金の要請等である。

・農地は相続ではなく売買により継承されていく。ノルウェーは農業生産が弱小で、食料生産を守るために、農業を営む者（又は農家を買収した者）は、農家を経営していかなければならない。農家が売りに出た場合、その農家の従兄とか親せきに優先権があり、他人に買われた場合は、その従兄親戚に買い戻す権利がある。

・自給率はカロリーベースで50%。一般家庭では収入の10%が食費である。

ノルウェーの経済はGDPで世界24位であり、第二次世界大戦後、社会福祉に注力した結果、北欧諸国と同じ福祉国家となっ



〔オックススーパーマーケット(OBS)〕～ノルウェー流通事情（生協視察）

た。
・漁業は自給率一・〇六三%と自国の消費量の10倍生産している。
・WTOについてノルウェーは石油生産国として景気が良いが隣

国と歩調を合わせている。自給自立を進めるためには農家の収入確保が必要である。
以下、他の研修地も視察いたしました。したが割愛させていただきます。

す。
以上、海外2カ国での研修内容を記載し、北欧の自然豊かな環境と歴史に魅了された視察研修であったことを報告させていただきます。

JAたいせつ無洗米が リニューアルいたしました!

平成23年産米より、JAたいせつ無洗米の品種が「ほしのゆめ」から「ななつぼし」に変更となり、パッケージも新たに刷新しリニューアル致しました。

JAたいせつ無洗米は、平成16年12月に販売を開始し、当時はイオンジャスコ7店舗から販売を開始し、現在、イオン北海道全店（31店舗）での取扱いをいただいております。

「JAたいせつ米（無洗米）」は、生産者がおいしく育て収穫したお米を大型集荷施設（株）上川ライスターミナルで初貯蔵米をはじめ、厳選したお米の中から、最新設備で品質管理を徹底した石狩パールライス工場にてBG精米製法（無洗処理）で精米したものです。

無洗米は、とき汁を流さないことで河川の環境保全と、洗米時の手荒れを防ぎ、家事の時間と水道代を節約でき、なにより炊飯時の出来上がり左右する米とき技術の問題が解消されるため、いつでも美味しく一定品質で召し上が

ることで、大変人気を呼んでおり、震災以降、無洗米はさらに注目されている商品です。

また、地元での販売先として、今後拡充を予定されている環境に配慮する自動車メーカーの株式会社「本田技研研究所」でも引き続き、「JAたいせつ無洗米」を愛用いただいております。

10月より、たいせつ農産物直売所・（株）くらしの店たかすにて店頭販売を開始致しますので、地域の皆様方にも贈答品やお使い物にご利用いただけますようお願い致します。



（新パッケージ）



鷹栖地区で

「JAたいせつ親睦ゲートボール大会」開催

9月14日、鷹栖地区で19名の方が参加し親睦ゲートボール大会を開催しました。当日は、朝の内は少し肌寒かったです、4チームに分かれて競技が始まると徐々に

晴れ間が出てきて、気が付くとみなさん上着を脱いで競技に集中していました。今年は、初心者の方も参加しており、スパークで相手のボールをコート外に出さないなどルールも本来より優しくして、みなさんアドバンスしいながら競技を楽しめました。



参加者のみなさん大変お疲れさまでした。

〔優勝〕

B (坂田 国男さん) チーム

〔準優勝〕

D (田村キクノさん) チーム



全職員による

「労働安全衛生研修会」開催される!

去る、平成23年8月9日(火)

当JA本所大会議室にて、当JA労働安全衛生委員会の安全衛生教育啓蒙活動の一環として、社団法人「日本産業カウンセラー協会」メンタルヘルス対策促進員 間瀬田あい子氏を講師に招き、『ストレス対策』と題した全職員向けの研修会が開催されました。

間瀬田講師から、職場の心の健康の必要性やストレスとはどういうものか、また、ストレスをため

ない方法、SOSサインを見逃さない等、チェックリスト等を活用しながら解りやすく講演を頂きました。

この講演を期に職員の心の健康づくりを推進しながら、活力ある職場づくりと組合員皆様へ充実したサービスと対応ができるよう取り組みで参ります。



農産物直売所 北の恵み

「食べマルシエ2011」出店する

9月17日～19日の3日間で旭川中心部にて「北の恵み食べマルシエ2011」が盛大に開催され、たいせつ農産物直売所も出店いたしました。

開催中は雨模様の中肌寒い天候でしたが、多くの来場者でにぎわっております。

直売所は、常盤公園内マルシェ広場の旭川農業まつりゾーンにて



出店し、直売所出荷者の新鮮な野菜や加工品、そして「愛すご飯」を多くの方に購入していただきました。

他のブースでは旭川米生産流通協議会の開催による旭川米の新米をPRするコーナーや、旭川青果連の野菜販売など農業関係団体等26店が出店しております。



第15回北海道総合

畜産共進会乳牛の部開催される

9月3日～4日の2日間、胆振管内安平町早来の北海道ホルスタイン共進会場にて第15回北海道総合畜産共進会乳牛の部が開催されました。

本共進会には北海道内各地から各地区の地区共進会において選出された計469頭が集まり、日頃の飼養管理と改良の成果が競われました。

上川地区においても事前に開催された上川管内総合家畜共進会において選出された地区代表23頭が出品され、JAたいせつからも45区加藤孝志さんより4頭が出品、資質を競いました。



その中において第11部（ジュニア3歳クラス）に出品されたグリーンハイツレジーニアスターシアETが2等4席を獲得、更に乳房の資質が大変高く評価され、1部出品牛全体の乳器審査の準最高位であるセカンドベストアダーを獲得されました。





水稲編

本年の収穫作業は中盤を迎えてきましたが、23年産の収穫終了とともに24年産米の米づくりが始まります。高品質・安定生産に向けて、もうひとがんばりしましょう。

稲わらは適正に処理しましょう。

(1) 排水不良田では水田外に搬出し、堆肥化して水田に還元しましょう。

・500Kg(約10a分)の稲わらに石灰窒素または硫酸を20Kg程度加えて、たつぷり灌水し、1ヶ月程経ったら切り返します。

・稲わらは貴重な資源です。産地のイメージダウンになる焼却は止め、堆肥にして活用しましょう。

(2) 秋すき込みは透排水良好田

に限り可能です。すき込みは収穫後なるべく早い時期に、すき込む深さは極浅く(5cm程度)し、土と良く混和して下さい。

水田内に稲わらを放置しておくとう田の乾きは悪く、土壌還元(ワキ)も発生により、初期茎数の確保が劣ります。また、ケイ酸の吸収が阻害されるなど食味が低下します。

表1 稲わら処理と食味(1992年 上川農試)

項目	精米(%)	
	タンパク値	アミロース値
無施用	6.2	19.5
堆肥春施用	6.6	19.5
稲わら秋施用	6.8	19.6
稲わら春施用	7.5	19.7

(3) いもち病発生ほ場の稲わら処理は的確に行いましょう。そのまますき込むと来年以降のいもち病発生が心配されますので、すき込みは絶対しないで、ほ場外に搬出しましょう。

(1) 表面停滞水の排除
・来春の融雪促進と融雪後の停滞水早期排除に向け、溝切りによる排水溝を施行しましょう。

・特に、コンバインの旋回部分等の透水性不良部分を改善しましょう。

(2) 心土破碎
・以前は透排水性の良かった水

畑作編

高品質・安定生産に向けて作業にあたりましょう。

秋まき小麦

春先の茎数を確保するため、排水対策と雪腐病防止の効果を高めることが重要です。

小麦は湿害に弱いため明きよを施工し、また来春の融雪促進の準備のため秋のうちから融雪材を用意しておきましょう。

田でもトラクターやコンバインによる踏圧や鋤床層(り底盤)ができることで透排水性が不良になります。このような水田では心土破碎により透水性を改善して下さい。

・施行の深さは40~60cm、間隔は2~4m程度です。

・畦の補修を行いましょう。崩れていたり、ネズミなどが開けた穴で適切な水管理ができない畦があります。

来年に備え今のうちにかさ上げ等の補修をしておきましょう。また、来春の畦畔補修(畦塗り)も計画実施しましょう。

土壌診断で床土と水田の状況把握を

次年度の育苗と水稲生育のために、置床や水田の土壌診断を実施しましょう。特に、成苗ポットのハウスではリン酸が蓄積しやすい、生育障害を起こしやすい、生育障害を起しやすくなりますので必ず実施しましょう。

また、極端な早まきによる過繁茂のほ場や遅まきによる茎数不足のほ場は特に雪腐病防止を徹底しましょう。

大豆
汚粒のない大豆を収穫しましょう。

表1 秋まき小麦の雪腐病防止

防除時期	薬剤名	倍率・薬量	使用回数
11月上旬~中旬	バンタックベフラン粉剤DL バンタックベフラン水和剤 リゾレックスベフランフロアブル	3Kg/10a 400倍、100L/10a 6倍 0.8ℓ	根雪前/2回

※根雪直前の防除が効果的です。散布後30mm以上の降雨があった場合や、根雪までの期間が3週間以上あいた場合は再散布が必要です。

特に、汚粒の最大の原因である「わい化病株」や「雑草」は絶対事前に抜き取りをして下さい。

また、土の混入も汚粒の原因となりますので、刈り高さに注意しましょう。

作業の時間帯も水分の少ないときに限られるため、天候などにより作業が遅れることも予想されます。効率的な作業計画をたてて収穫にあたりましょう。



たいせつ インフォメーション

総務課からのお知らせ

J Aたいせつ営業時間のご案内

11月1日から3月31日までの営業時間をお知らせ致します。

本所・支所事務所	平日	午前9時～午後4時30分迄
	土曜日	午前9時～正午迄
本所貯金店舗	平日	午前9時～午後4時迄
	ATM	午前9時～午後6時迄
鷹栖支所貯金店舗	平日	午前9時～午後2時迄
	ATM	午前9時～午後6時迄
鷹栖町役場	平日	午前8時45分～午後4時45分迄
	ATM	午前9時～午後4時30分迄
鷹栖支所営農センター	平日	午前9時～正午迄
	土曜日	午前9時～午後4時30分迄
メカニックセンター	平日	午前9時～午後4時30分迄
	土曜日	午前9時～正午迄
東鷹栖給油所(セルフ)	平日	午前7時～午後10時迄
	日・祝祭日	午前7時～午後10時迄
鷹栖給油所(セルフ)	平日	午前7時～午後7時迄
	日・祝祭日	午前7時～午後7時迄
整備工場	平日	午前9時～午後4時30分迄
	土曜日	午前9時～午後4時30分迄
農産物直売所	平日	午前10時～午後5時迄
	土曜日	午前10時～午後5時迄
(定休日は月曜日)		

理事会からのご報告

平成二十三年八月二十六日第五回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、過年度米の追加精算並びに平成二十三年産米集荷対策等について

平成二十二年産米追加払い、平成二十三年産米概算金、集荷対策、全量出荷推進全戸訪問の実施について承認されました。

二、七月末事業実績報告について各課より第二4半期・七月末事業実績の進捗状況を含め報告があり、確認されました。

三、土地賃貸借契約について従来より賃借している土地の契約更新について報告があり、了承されました。

「たいせつ」のあゆみ

9月

9月5日 自治監査講習

企画会議

9月6日 米全量集荷推進7日

9月14日 J A杯争奪ゲートボール大会

ル大会

9月29日 第6回理事会

北海道最低賃金(地域別)が、平成23年10月6日から次のとおり改定されます。

北海道最低賃金 時間額 705円

○この最低賃金は、北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト含む)に適用されます。